

広報

# ふじ

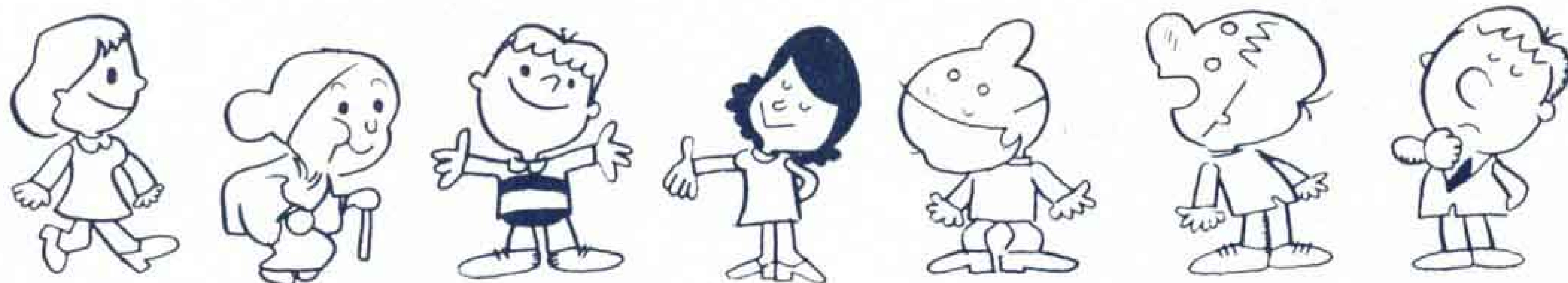
60.6.5

No. 412



ぼくとお母さんの散歩道

富士緑道



# 活力ある文化と 昭和60年度予算と

市は、市の財政事情を市民の皆さんに知っていただくため、毎年前期（10月～3月）、後期（4月～9月）に分けて、6月と12月に「富士市の財政」を公表しています。

今回は、昭和60年度予算と昭和59年度の財政状況（昭和59年10月1日～60年3月31日）をお知らせします。

60年度一般会計は **478億4,000万円**

## （歳出）

項目	金額	説明
土木費	124億8,908万4,000円	道路や河川の整備に
衛生費	81億8,813万4,000円	ごみ処理や病気の予防に
教育費	80億7,690万9,000円	学校整備や社会教育などに
民生費	56億5,740万円	社会福祉などに
総務費	37億7,383万8,000円	庁舎管理や人件費などに
公債費	35億4,194万円	借りたお金を返すために
消防費	17億7,406万円	消防、水防、防災のために
労働費	13億5,667万円	働く人たちのために
農林水産業費	12億6,058万1,000円	農業や水産業のために
商工費	12億2,472万7,000円	商業や工業発展のために
その他	4億9,665万7,000円	議会費、災害復旧費など
合計	478億4,000万円	

## 厳しい中での積極予算

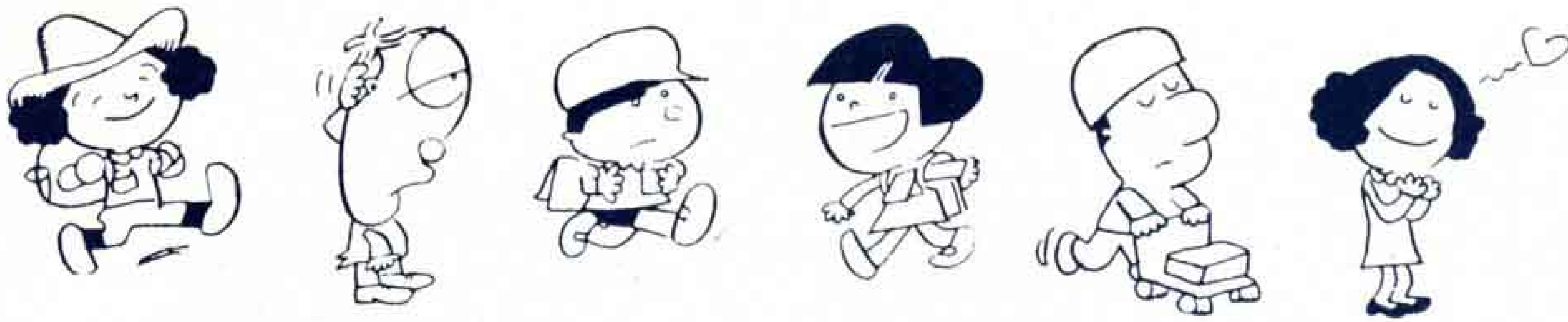
昭和60年度予算は、一般会計が478億4,000万円、企業会計を含む特別会計が260億6,953万6,000円。総額739億953万6,000円です。

59年度当初予算と比較すると、一般会計が60億4,000万円増の14.4%の伸びを示し、企業会計を含む特別会計が市立中央病院の完成により5,921万2,000円、0.2%の減少となりました。

歳入面では、自主財源の根幹をなす市税収入が前年度対比8.7%、金額にして21億7,950万円の増加となりました。

国、県支出金、市債等の依存財源については、国庫補助負担率の見直し、地方債の充当率引き下げの影響があらわれた厳しい財政構造となっています。

歳出については、懸案でありました新幹線富士駅設置事業を初め、ごみ処理施設、斎場の建設、都市計画事業、公共下水道事業の推進、道路、河川、公園の整備、教育施設の整備、福祉の充実、産業経済の振興等、総合計画に掲げる諸事業を積極的に計上しました。



# 産業と福祉のまち

## 59年度の財政状況

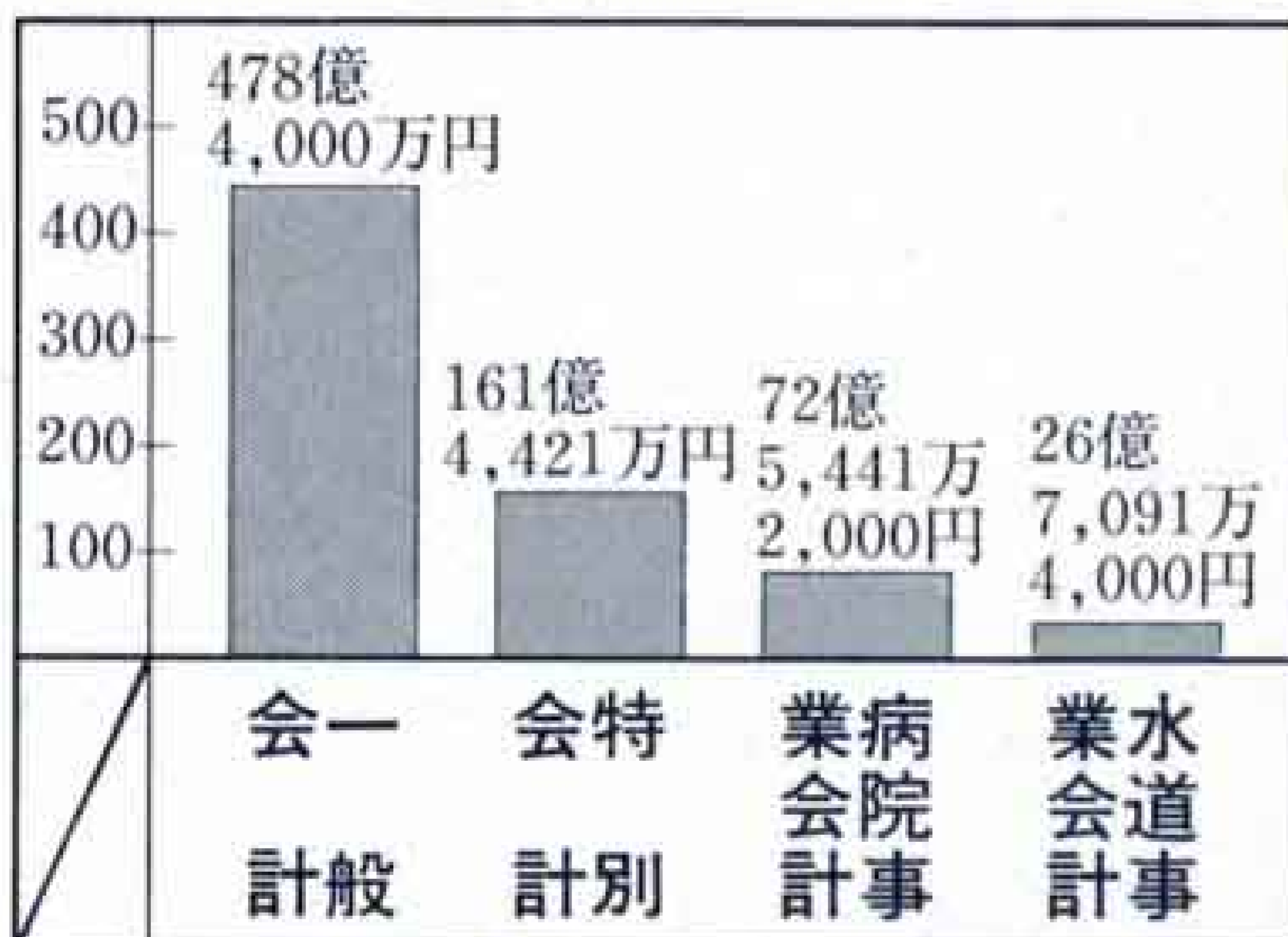
一人当りに使うお金は22万2,237円  
一人当たりの市税負担額は12万6,096円

(歳入)

項目	金額	構成比
市税	271億4,400万円	56.7%
市債	49億3,200万円	10.3
国庫金	36億5,824万7,000円	7.6
諸収入	34億4,837万8,000円	7.2
県支出金	20億3,602万3,000円	4.3
繰入金	17億5,567万円	3.7
分担金及び負担金	14億7,214万9,000円	3.1
その他	33億9,353万3,000円	7.1
合計	478億4,000万円	100%

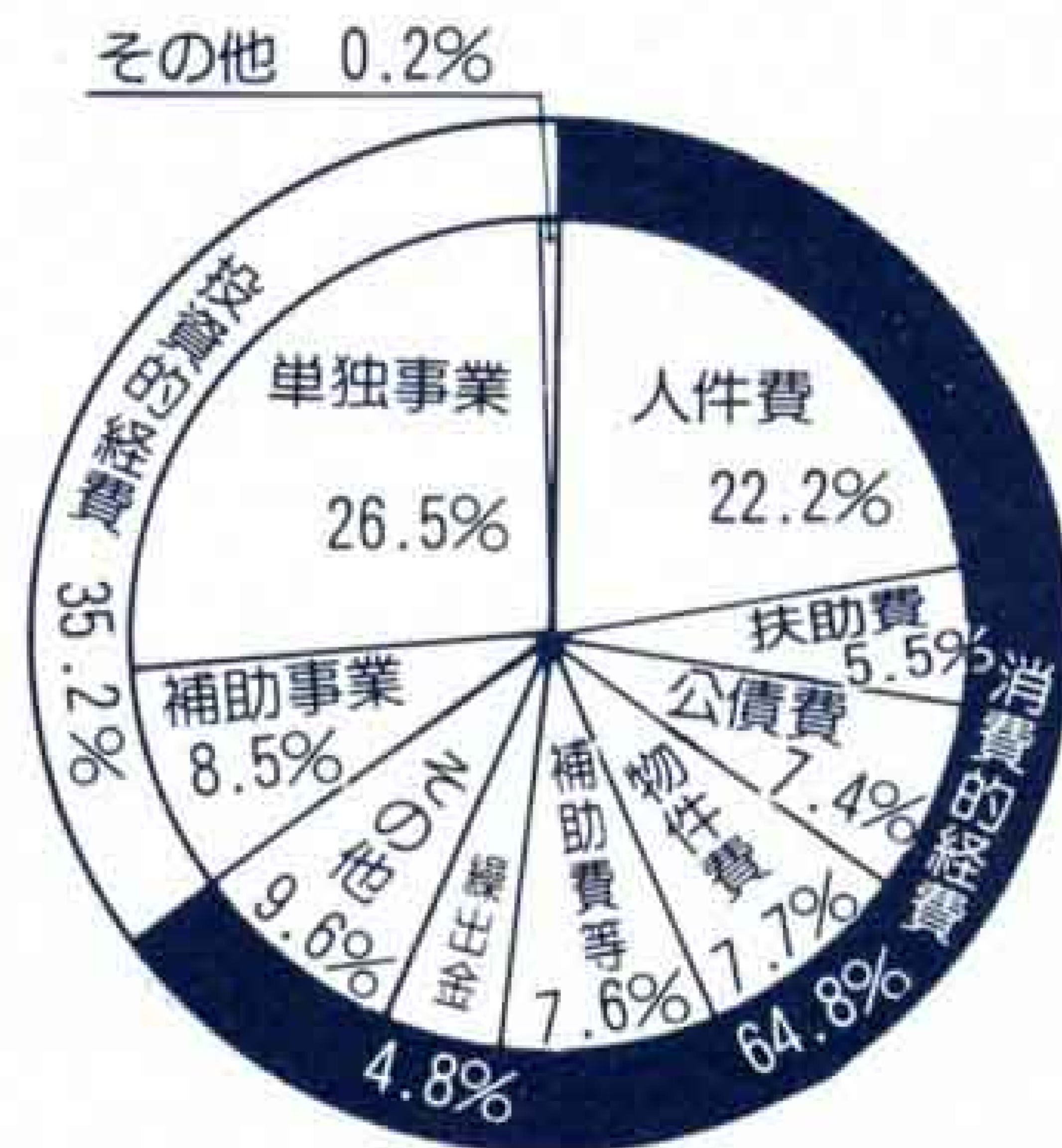
総額739億953万6,000円

60年度  
会計別  
予算



### 財政構造の状況

性質別  
歳出



### これが市有財産です

有価証券	2,035万5,000円
土地	4,915万4,614㎡
建物	53万1,457㎡
立木	22万2,929㎡
車両	252台

公営企業財産を除く(60年3月31日現在)

### 基金の現在高 36億1,663万円

地方債の未償還額	
大蔵省	73億5,906万1,000円
郵政省	73億2,638万4,000円
金融公庫	39億2,728万4,000円
市中銀行	25億9,972万5,000円
共済組合	11億1,777万4,000円
その他	13億8,793万8,000円
合計	236億2,816万6,000円

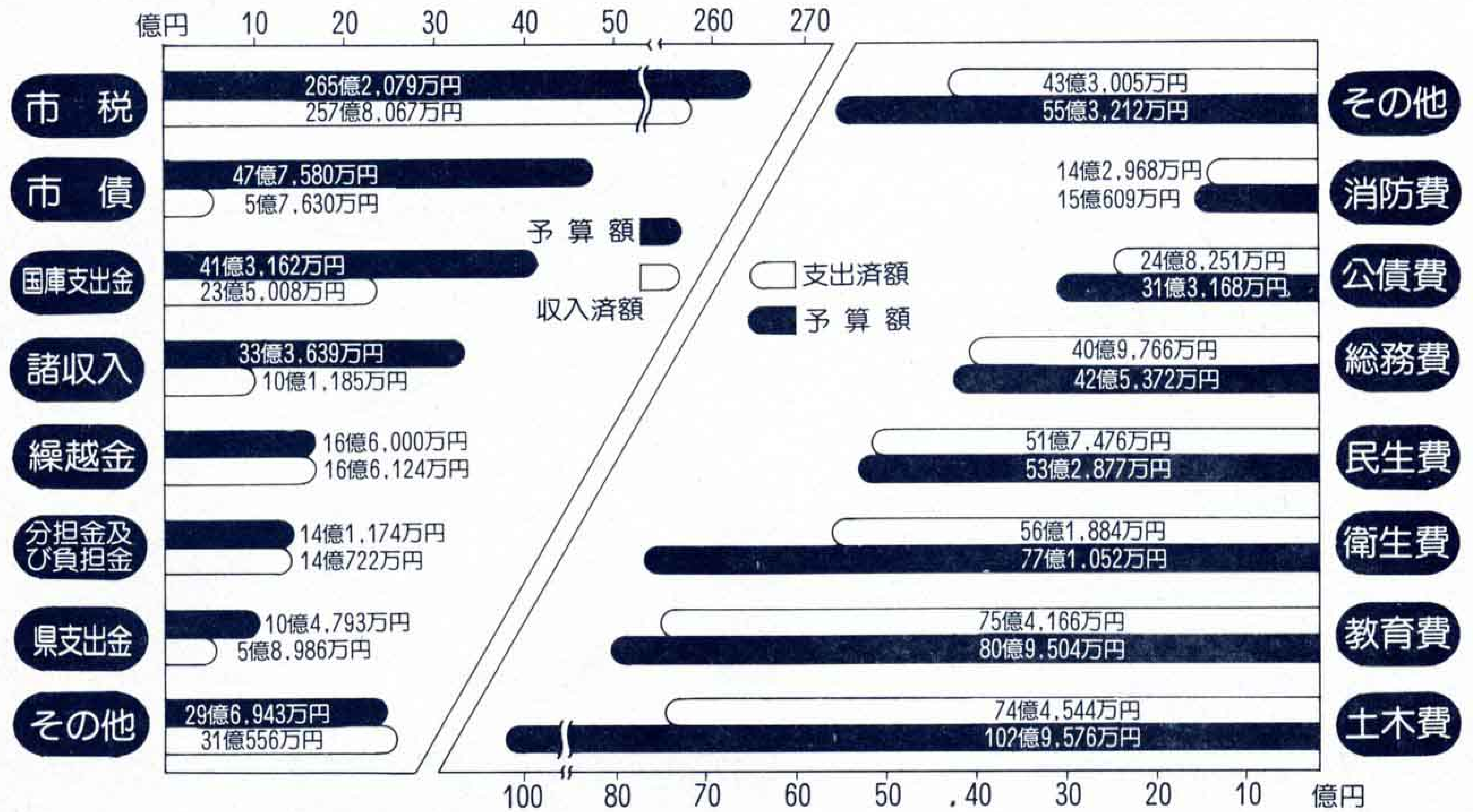
(60年3月31日現在)



1、富士山のように美しく自然を愛しきれいな環境をつくります

# 昭和59年度の予算及び執行状況

**歳入** 予算総額 458億5,370万円 一般会計 **歳出** 予算総額 458億5,370万円  
 収入済総額 364億8,278万円 支出済総額 381億2,060万円



特別会計		依田原新田 区画整理会計	駐車場会計
国保会計	予算額 53億1,000万円 支出済額 45億5,506万7,000円	予算額 2,230万円 支出済額 66万8,000円	予算額 7,104万円 支出済額 3,009万6,000円
下水道会計	予算額 36億900万円 支出済額 32億6,022万5,000円	富士中部区画 整理会計	公共用地 先行取得会計
		予算額 11億6,600万円 支出済額 8億9,805万1,000円	予算額 8,920万8,000円 支出済額 4,485万1,000円
		地方卸売 市場会計	老人保健会計
		予算額 3億7,863万円 支出済額 3億4,174万3,000円	予算額 35億5,600万円 支出済額 32億2,079万4,000円

## 昭和59年度 企業会計の決算状況

### ☆病院事業



・収入合計	59億3,675万5,000円
医業収益	39億6,381万7,000円
医業外費用	11億5,540万8,000円
特別利益	8億1,753万円
・支出合計	56億 777万4,000円
医業費用	45億5,831万円
医業外費用	5億 778万7,000円
特別損失	5億4,167万7,000円
・純利益	3億2,898万1,000円

### ☆水道事業



・収入合計	22億3,500万3,000円
営業収益	20億7,773万7,000円
営業外収益	1億5,726万6,000円
・支出合計	20億5,566万7,000円
営業費用	16億4,758万2,000円
営業外費用	4億 808万5,000円
・純利益	1億7,933万6,000円

(昭和59年4月1日～昭和60年3月31日)

1、富士山のように 高く 教養を深め 視野のひろい市民となります



# 築こう未来

# 若さあふれる行動力を！

ことしは、国際青年年です。国際青年年は、青年がみずからの意思、判断、活動によって積極的に社会参加をしてもらおうと国連が定めたものです。社会に山積みする諸問題の解決は、若さあふれる青年の行動力が重要です。私たちは、社会の中で青年の果たす役割の重要性を認め、青年の活動に支援、協力をしましょう。

## 「ふれあいの森林」がスタート

国際青年年を迎え、本市でも市内の青年団などを中心に、富士市国際青年年事業推進委員会(渡辺哲史会長)が発足しました。

市と推進委員会は、青年一人ひとりが自分を取り巻く身近な問題から、地域、国、国際レベルまで目を向け、行動しようと各種の記念事業を計画しました。5月12日(日)記念事業の一弾として、「青年ふれあいの森林」をスタートさせました。「青年ふれあいの森林」は富士山1合目付近の国有林にヒノキの苗6,300本余を植え、下刈りから除間伐まで毎年手入れを行い、代々引き継いで60年後に成木となったところを伐採するというスケールの大きな計画です。参加した200人の若者たちは60年後に夢を託し植栽を楽しんでいました。

## その他の主な記念事業

◇ヤング・フェスタ富士85 (7月に富士川河川敷で開催)

市内の若者が一堂に集い、大キャンプファイヤーを通して、今後の青年活動に弾みをつける。

◇富士市青少年の船(7月に伊豆三宅島へ)

洋上での集団生活を通して、海洋に対する知識や友情、規律、責任、協調などの精神を養う。

◇青年の翼(10月に中国浙江省へ)

県東部9市の共同事業として、各市の青年代表による訪中団を組織し、中国青年との交流、親睦をはかる。



# '85 国際青年年

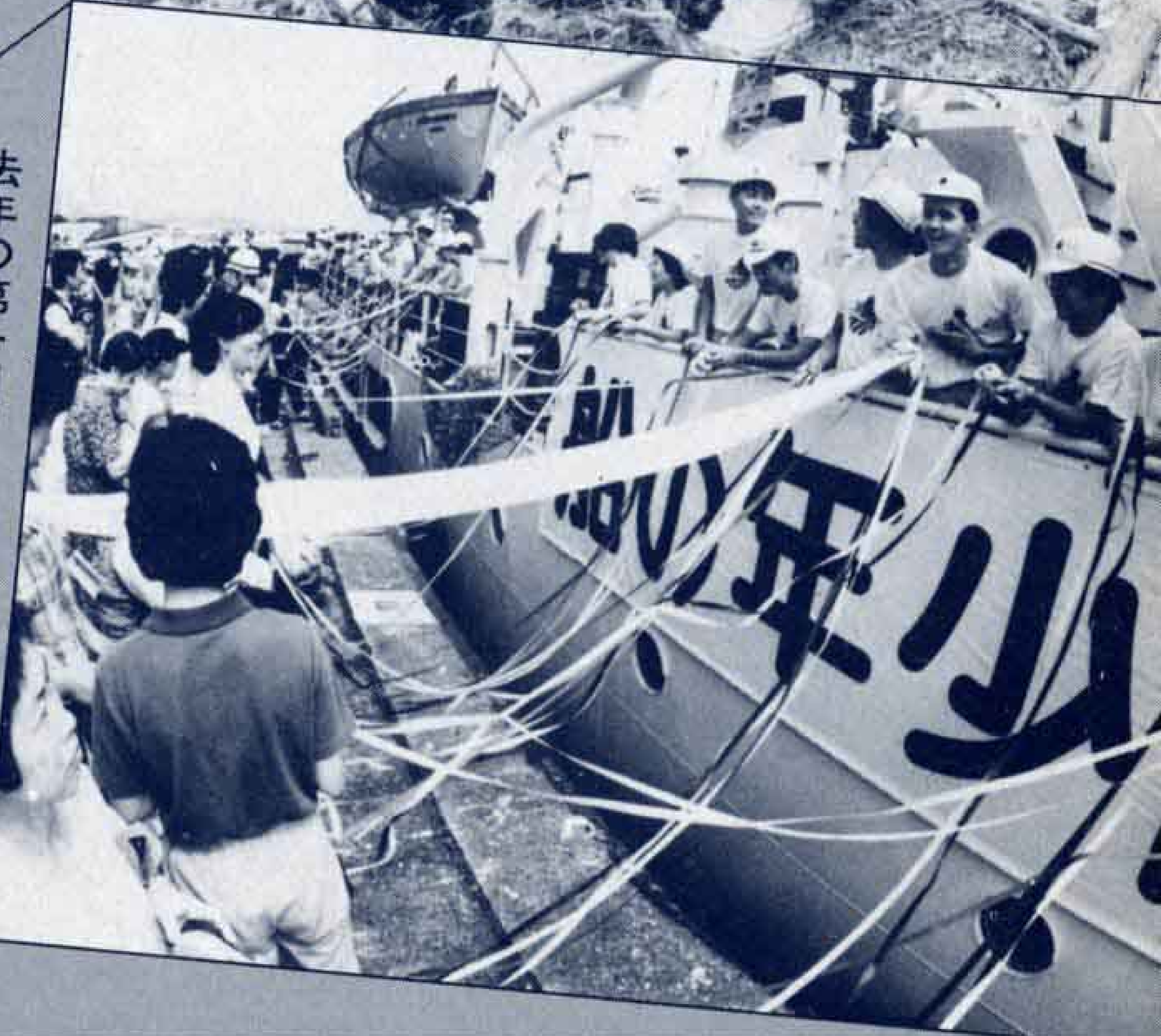
若い熱気いっぱい、ことし二月の青年祭



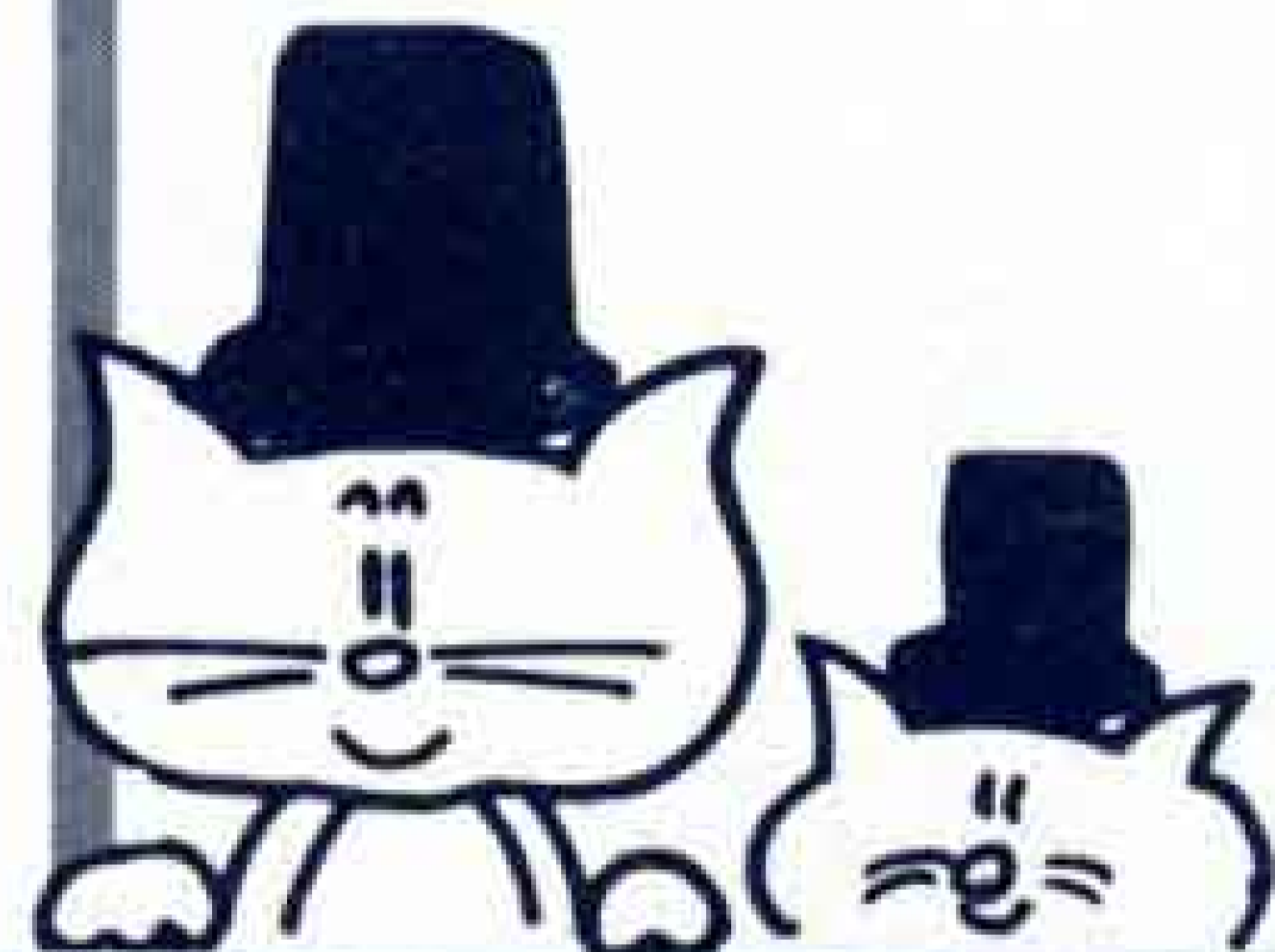
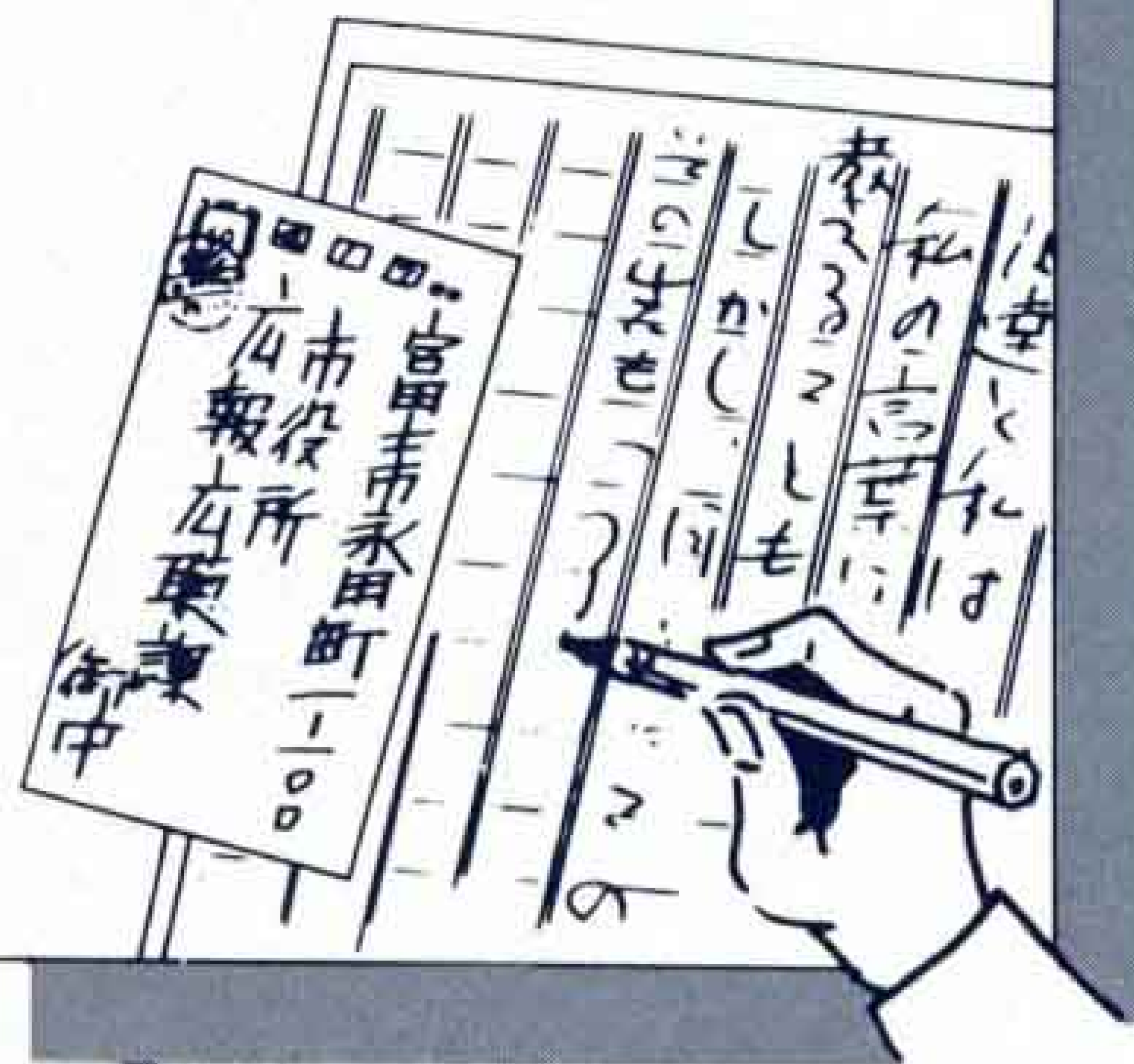
五月十二日(日)に行われた「ふれあいの森林」



去年の第一回「富士市青少年の船」



# お便り コーナー



## あなたのお便りを お寄せください

このコーナーは、皆さんの意見交換の場とさせていただきます。テーマに基づいた、あなたの意見や提言などをどしどしお寄せください。

お便りをお待ちしています。

◇応募される人は 原稿用紙へ300字程度にお書きください。趣旨を変えないで原稿を直すことがあります。住所・氏名・年齢・連絡先を忘れずにお書きください。

◇送り先は 〒417 市内永田町1丁目100番地 市役所広報広聴課  
原稿締切日は、毎月20日です。

## 今月のテーマ

# 暮らしの中のマナー

近隣騒音、ごみの投げ捨て、公共物の破壊など、最近暮らしの中のマナー低下が目立つようです。ちょっとした他人への気遣いで気持ちよい生活が送れるのではないでしょうか。今月は、「暮らしの中のマナー」というテーマでお便りをいただきました。

## たばこの一服気遣いを

小池 勇雄さん  
自営 広見町6(52歳)



5年前、体調をくずしたのをきっかけに禁煙しました。やめて10日間ぐらいは、1日1日を数えて切り抜けました。1ヵ月を過ぎたころには、

禁煙に自信が持て、気のせいかなともすっきりし、「よかったなあ」と思えるようになりました。

自分がたばこを吸っていた時には、周りへの迷惑など考えたこともありませんでした。ところが、長い間たばこから遠ざかると、たばこの煙ほど目につくものはありません。特に会合などでは、部屋はたちまち煙が充満し、「いい加減にしろよ」と、つい一言出てしまいます。

世は挙げて健康ブームで、健康食品・健康器具とどんな本を開いても健康への情報には事欠きません。にもかかわらず、「百害あって一利なし」といわれるたばこが不滅なのはよほどの魔力なのでしょう。たばこがある限り避けて通れない紫煙との縁、「一服はせめて周りへ気遣いを」と願いたいものです。

## テーマ

### ■7月は「リサイクルを考える」

最近、リサイクルという言葉が叫ばれ始めています。物の豊富な現代社会で簡単に物を捨ててしまう習慣がついてしまった私たち。

知らず知らずのうちに、再利用する(リサイクル)ということを忘れかけているようです。リサイクルは省エネ対策にも通じます。

7月は「リサイクルを考える」というお便りをお待ちしています。

### ■8月は「わが家の夏バテ対策」

夏は体力消耗が激しい上に、冷たい物の飲み過ぎから食欲減退を招き体調を狂わせがちです。

また、最近ではエアコンの普及により冷房病に悩む人も多いと聞きます。

みなさんの家庭で行っている、食事・スポーツ・レジャーなどの夏バテ対策をお寄せください。

### 大事にしたい子供心

後藤千春さん  
主婦 平垣八幡町(29歳)



子供連れで遊びに行った時のことです。ごみを捨てに行ったはずの2歳半になる長男が困った顔つきで戻って来て、「どこへ捨てるの?」と聞きます。見ると近くにごみの山はあるけれど、ごみかごは見あたりません。私は、「はっ」としてしまいました。多分、大人なら何のためらいもなくそこへ捨てたでしょうが、

子供は、いつも「ごみはごみ箱へ」と言われているので、捨てずに戻ってきたのです。

日ごろ、子供に教えていることを忙しさや自分勝手な考えから破ってしまうことってありませんか? 私たちは、子供の中で育ちつつある、思いやりや公共心やおおらかな心を知らない間に摘みとっているのかもしれない。自分たちの生活を守るために、私たちも思いやりの心を育てていきたいものです。

### 遊びにも欲しいルール

鈴木三七子さん  
農業 厚原中(49歳)

スーパーに行けば食品は何でもそろい、世は飽食時代と言われています。飢えに苦しむアフリカに比べると、日本は何て恵まれているのだらうと思うのですが、反面、農作物のありがたさを忘れている人の多いのは残念です。

道沿いの畑に作られたキャベツは、子供がいたずらするのでしょうか、



傘の先でみんなつつ突かれています。時にはキャベツの上に犬のふんをさせて平気な飼い主もいます。田んぼに、カエルやオタマジャクシを取りに来た子供たちは、早苗を踏みつぶしても何とも思いません。

昔は、畑や田んぼで遊ぶ時の暗黙のルールがあったと思います。そしてそれは、地域の人々や子供同士で自然に守られていました。農家が少なくなったので忘れられたのかもしれませんが、子供たちも遊びのルールやマナーを考えてほしいですね。

これまで、芸術より産業が優先してきた富士市にあつて、市民オーケストラ(その名を「富士フィルハーモニー管弦楽団」という)を結成したのが佐野穰一さん。5月19日に初練習が行われ、富士市の文化のプレリコードが奏でられました。

現在メンバーは、36人。市民は約半数で、教員や医師・サラリーマンなど、今後の富士市に欠くことのできない人である。まだ、かろうじて独身。



「富士市の文化は、よい意味で発展途上。将来に大きな可能性を持つており、産業に見合う文化を築きたい」と、とても頼もしい。



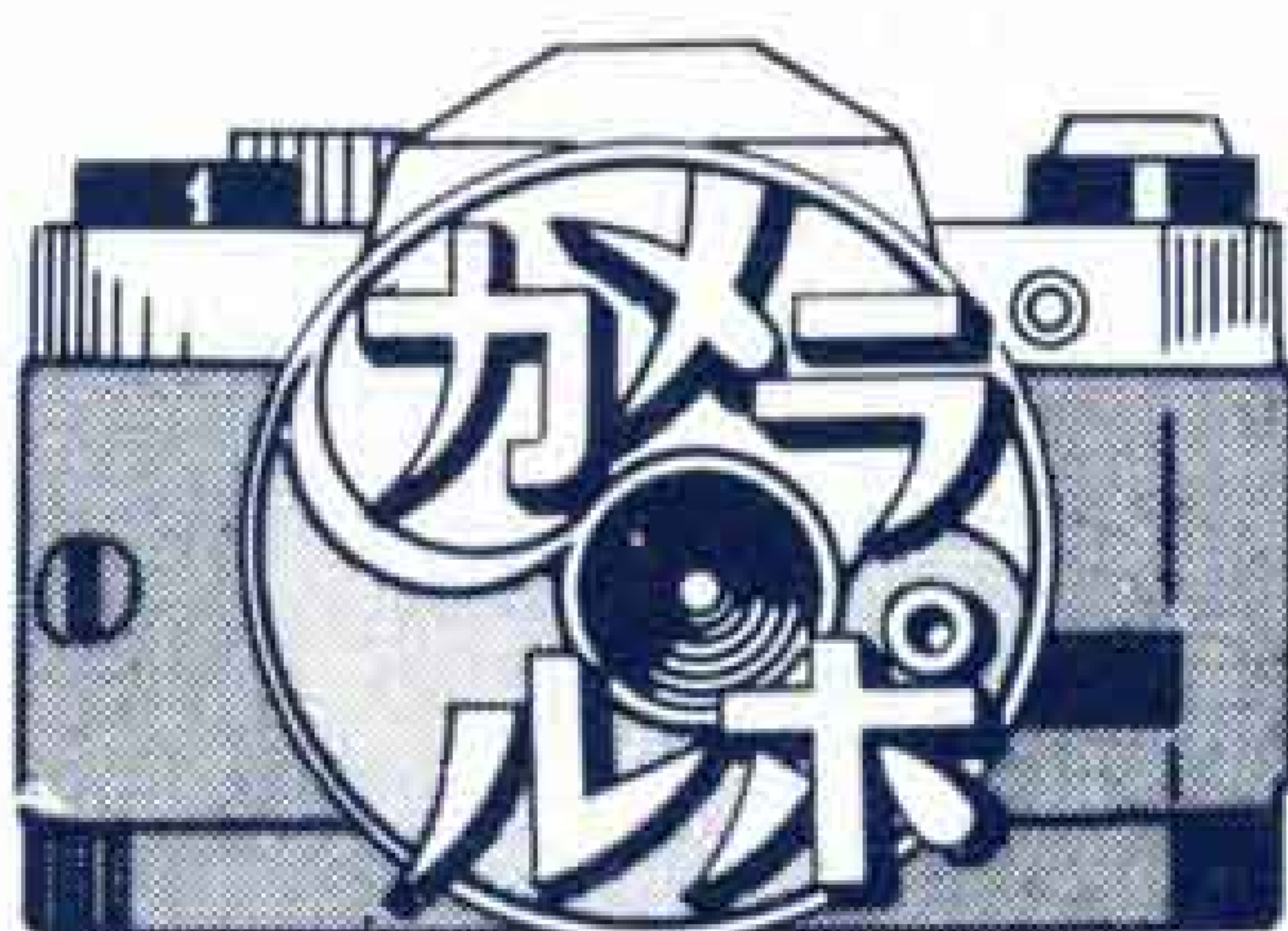
富士フィルハーモニー管弦楽団の主宰者

さのじょういち  
**佐野穰一さん**  
平垣本町(28歳)



▲富士を背にゴール

# 新緑の中 “力走”



▶ダッシュ



## 第19回市民陸上

第19回市民陸上競技大会が、5月19日、新緑に囲まれた富士総合運動公園陸上競技場で開かれました。この大会は、市内の陸上競技レベルの向上をねらいに毎年開かれているもので、小・中学生の代表選手をはじめ、健脚自慢の一般市民まで1,000人余りが参加しました。家族や友人らの大声援を受ける中、記録の更新を目指して熱戦を展開しました。



▶集中力が必要な砲丸投げ



▲見事、クリア



# 地域緑化と 美化運動

市民総参加の昭和60年度第1回美化運動が、5月19日の日曜日、市内一斉に行われました。

参加者は、300町内約35,000人で、朝早くから道路清掃や空地の草刈りなどで汗を流しました。

また、今回は、緑化活動として一部地域の神社、公園、歩道脇へヤマモモ、ツツジ、サツキなどを植栽しました。

なお、2回目の市民美化運動は、12月15日を予定しています。



美原町住民の手でサツキ植栽



▲工事の無事を祈ってクワ入れする渡辺市長

市の懸案事業であり、都市施設として欠くことのできない斎場の起工式が、5月18日、市内末広町の建設予定地で行われました。

式には、市長、市議会議員、地元代表のみなさんなど150人が出席し、工事の無事を祈りました。

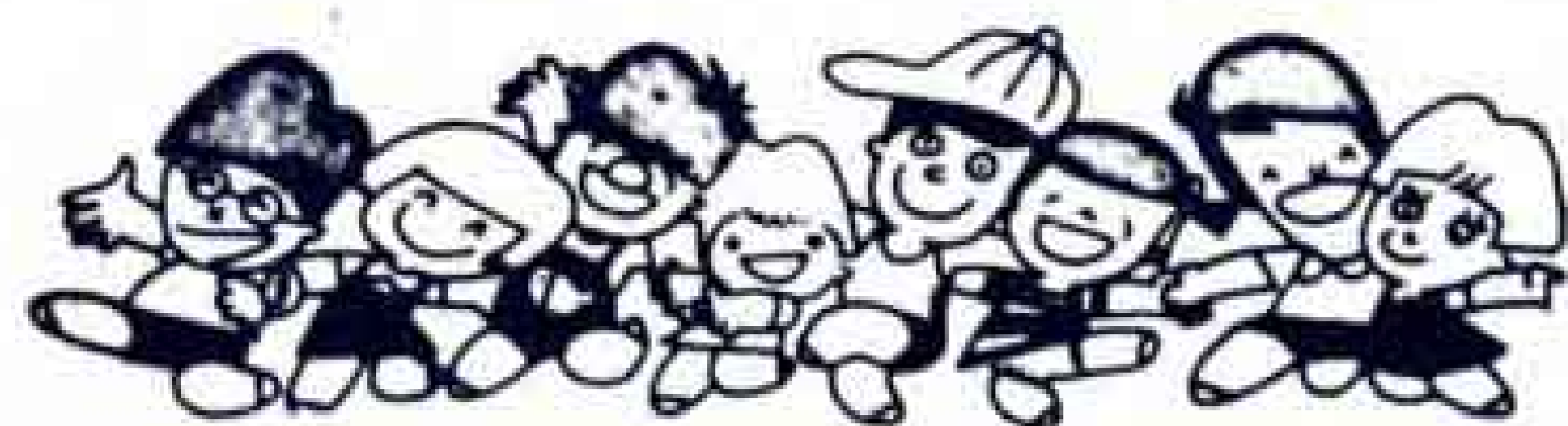
この斎場は、無煙無臭の近代的施設として、公害、交通対策には万全を期し、昭和61年9月のオープンを目指します。また、「公園の中の斎場」をテーマに、緑を豊富に配し、今までの火葬場のイメージを一新するものとなります。

61年秋のオープン目指し  
斎場起工式



10月1日

国勢調査



# 暮らしのたより



## 河川愛護

### 写真コンテスト

◇テーマ 「川」

◇応募規定

- ・応募点数には制限なし、未発表の作品に限る。
- ・作品は市内で撮影したもの。
- ・カラー六つ切以上、白黒四つ切り以上。
- ・作品の裏面に必ず応募票をつける。

◇応募締め切り 8月15日(木)

◇発表

- ・選考結果は個人に通知する。
- ・入賞作品は8月27日(火)から9月2日(月)までヤオハン6階催事場に展示する。
- ・応募作品の返却はいたしません。

◇申し込み、問い合わせ先

〒417 市内永田町1丁目100  
市河川課 ☎51-0123内線354・611

## 母子家庭等の医療受給者証の更新手続を

母子、父子家庭及び配偶者が身体に障害があり、18歳未満の児童を扶養している家庭等で、医療機関等にかかる時に必要な受給者証が、7月1日から変わります。

現在、交付されている受給者証は、6月30日で期限が切れます。したがって6月17日から21日までの間に市役所2階市民ホールで更新手続をしてください。

なお、新たに受給者証の交付を受けようとする人は申請書の提出が必要です。

問い合わせ先 市児童課 内線601

## 児童手当の

### 現況届を

児童手当(18歳未満のこどもが3人以上いて、中学生までのこどもが1人以上いることと、所得が一定の

基準内であること)を受けている人は、市から送る現況届を6月20日までに市児童課へ提出してください。

なお、初めて児童手当を受けようとする人は申請書の提出が必要です。

◇問い合わせ先 市児童課 内線601

※6月期の口座振替日は15日です。

## 消費者ホーム講座

### 受講生の募集

県東部県民サービスセンターは、消費生活のあり方と暮らしの基礎知識を学ぶ、消費者ホーム講座(通信制)を開きます。

◇受講期間 7月~61年1月

◇定員 250人

◇募集期限 6月29日(土)まで

◇受講料 1,500円

◇申し込み方法、問い合わせ先

住所、氏名、年齢、郵便番号、電話番号を電話で申し込んでください。

県東部県民サービスセンター

☎0559-20-2055

市生活安全課☎51-0123 内線248

## ラジオ体操指導者

### 講習会を開催

市は、ラジオ体操指導者講習会を開きます。参加希望の人は6月28日(金)までに希望会場の申し込み場所または文化体育課へ申し込んでください。

◇問い合わせ先 市文化体育課

☎内線450・451

期日	時間	会場	申し込み場所
7月3日(水)	19:00~21:00	吉永第一小学校	吉永公民館
10日(水)	"	富士第一小学校	富士公民館
12日(金)	"	市立体育館	文化体育課
17日(水)	"	鷹岡公民館	鷹岡公民館

## バドミントン

### 教室を開催



◇とき 7月6日(土)~10月19日(土)  
毎週土曜日 19時~21時

◇ところ 市立体育館

◇対象 一般男女

◇定員 40人

◇受講料 3,000円(保険、シャトル代)

◇申し込み、問い合わせ先

6月27日(木)までに往復ハガキに住所、氏名、年齢、職業を記入し、〒417 市内大淵95-33、市バドミントン協会事務局 笠井好美宛申し込んでください。 ☎36-0596

## 本とあそぼう

### こどもまつり

市立中央図書館は、こどもが本に親しむように「本とあそぼう こどもまつり」を開きます。

◇とき 6月29日(土)、30日(日)

◇ところ 富士文化センター

◇問い合わせ先

市立中央図書館 ☎52-2825

## 農用地利用計画

### 変更調書の受付

農業振興地域整備事業計画に基づき、農用地区域内の農用地利用計画変更調書(農用地除外)の受付を行います。該当者は手続をしてください。

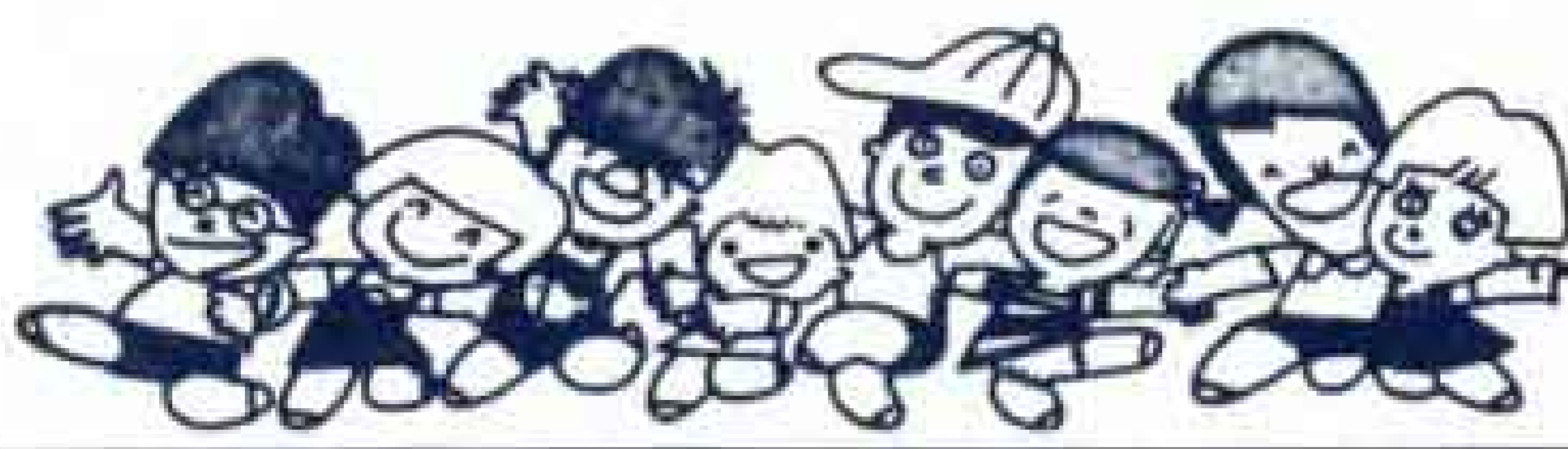
◇該当するもの

農家住宅用地、農家の分家住宅用地、農業用施設用地、その他

◇受付期間 6月20日(木)~29日(土)

◇提出先 市農政課 内線404

※申請書用紙は農政課にあります。



# 暮らしのたより



## 固定資産税の 負担調整と地代家賃

昭和60年度は、土地と家屋の評価額を見直す年度に当たり、評価替えが行われました。このため固定資産の評価額引き上げが実施されましたが、税金が一度に引き上げられることを防ぎ、負担の均衡を図るため関係法に基づき負担調整措置が行われました。

今回の負担調整措置は、宅地等について昭和60年度から昭和62年度までの各年度の固定資産税、都市計画税を昭和60年度の評価額に対して、前回の基準年度で算定された昭和59

年度分の課税標準額との上昇率の区分に応じて、次の表により前年度の税額の1割ないし3割の増加率にとどめています。

上昇率(昭和60年度評価額/昭和59年度課税標準額)の区分	負担調整率
1.3倍以下のもの	1.1
1.3倍を越え、1.5倍以下のもの	1.15
1.5倍を越え、1.7倍以下のもの	1.2
1.7倍を越え、1.9倍以下のもの	1.25
1.9倍を越えるもの	1.3

以上のように固定資産税、都市計画税の負担の増加を緩和する負担調整措置が行われたことにより、この固定資産税、都市計画税を算定の基礎とする地代の統制額は、統制対象

(昭和25年7月10日以前に建築した住宅とその敷地)の借地に係る地代の最高限度額を示すものであって、個別の地代額は、自動的に限度額まで引き上げるべきものではありません。

個々の賃貸借契約の内容や経緯等の実態に即した、当事者間の話し合いによって改定すべきものです。

なお、現有住家に係る固定資産税、都市計画税は、今回の評価替えでは原則として価格を据え置いたので負担増はほとんどありません。

$$\text{地代統制額(月額)} = \left\{ \left( \text{その土地の昭和48年度の固定資産課税標準額} \times \frac{50}{1,000} \times 1.37 \right) + \left( \text{その年度の固定資産税額} + \text{その年の都市計画税額} \right) \right\} \times \frac{1}{12}$$

問い合わせ先 市税務室管理内線307

## レントゲン間接撮影

実施月日	実施会場	実施時間	該当地区
6月17日(月)	三興製紙アパート前	10:00~10:45	中桁
	妙善寺	11:00~12:00	田端町
	勝又不動産前(上田端公会堂東側)	13:30~15:00	上田端
18日(火)	三ッ倉南集会場	10:00~12:00	三ッ倉南町、久保町、桜ヶ丘、百合ヶ丘
	若松町公会堂	13:30~15:00	若松町1.2.3、高山
19日(水)	勤労青少年寮前	10:00~15:00	広見町1.2.3.6.7、美原町
20日(木)	広見町5集会場	10:00~12:00	広見町4.5.8.9、広見新町
	紙パルプ労働会館	13:30~15:00	源太坂、緑ヶ丘
21日(金)	浄光寺	10:00~15:00	石坂1.2.3.4
24日(月)	東泉機械製作所	10:00~12:00	上和田町
	日食木の宮寮前	13:30~15:00	木の宮町、西木の宮町
25日(火)	青柳松男宅前(駿河台公会堂前)	10:00~12:00	駿河台1.2.3.4
	田宿公会堂	13:30~15:00	田宿、市場、栄町、仲町
26日(水)	静鉄吉原営業所	10:00~12:00	和田町1.2、鍛冶町1.3、泉町
	今泉小学校体育館前	13:30~15:00	富士見町

## いつせい防疫

月日	午前	午後
6月17日(月)	天間東	天間北1 天間北2
18日(火)	天間南	天間田代 天間川坂
19日(水)	三ッ倉町 桜ヶ丘 美原町	三ッ倉南町 百合ヶ丘 久保町
20日(木)	若松町1 若松町2 若松町3 高山	穴原町2 境町 大峰町
21日(金)	穴原町1 片倉町	中野町1 落合町 大淵町3
22日(土)	中野町2 大久保町	大淵町1 大淵町2
24日(月)	八王子町1 八王子町2	城山町
25日(火)	八王子本町 希望ヶ丘	一色
26日(水)	広見町1 広見町2 広見町3 広見町6 広見町7	広見町4 広見町5 広見町8 広見町9 広見新町

## 6月の休日当直医

休日及び平日夜間の当直医は、急病患者のために定めたものです。

急病のときだけご利用ください。

### ◇6月9日(日)

外科 佐野整形 71-6200 天間  
" 米山外科 52-0275 今泉1  
産婦人科 鈴木産婦人科 52-1712 今泉1  
柔道整復 近藤接骨院 52-5187 今泉3

### ◇6月16日(日)

外科 川村病院 61-4050 中島  
" 渡辺病院 51-3751 錦町  
産婦人科 窪田産婦人科 61-3100 平垣  
柔道整復 那須接骨院 64-3337 松本

### ◇6月23日(日)

外科 檜村医院 63-8881 柚木  
" 芦川病院 52-2480 中央2  
産婦人科 米山病院 52-3060 中央2  
柔道整復 望月接骨院 71-8303 厚原

### ◇6月30日(日)

外科 戸田医院 63-5213 横割1  
" 米山病院 52-3060 吉原4  
産婦人科 池田産婦人科 21-2228 石坂  
柔道整復 岡本接骨院 34-3511 富士岡

※内科・小児科は、医療センター☎52-3104で、歯科は歯科医師会館☎53-5555で行います。

平日夜間及び休日当直医の問い合わせは☎52-1181へ。

# ふるさとのお話

## 岩本万野の天狗岩



天狗岩

岩本の実相寺西側の道を登って行くと、家が5・6軒ある万野部落に着きます。万野部落の西側は絶壁で、その中腹に富士川へ突き出た大きな岩があります。里の人々は、その岩が天狗の顔のようなので「天狗岩」と呼び、天狗のすみかに違いないと思っていました。

### 天狗に乗った漁師

ある日の夕方のことでした。一人の漁師が富士川で鮎をとっていると、漁師のなりをした天狗が現れて、「俺と相撲をとらないか」と言いました。漁師が無視していると、天狗は「漁は後で俺が手伝うから相撲をとろう」といいます。漁師は、断わると怒るかもしれないと思い、河原で相撲をとりました。漁師に負けた天狗は、顔を真っ赤にして「もう一度」と飛びかかってきました。漁師は負けてやらないと幾度もかかってくるに違いないと思い、威勢よく投げつけられました。

喜んだ天狗は漁師の手伝いをしましたが、さっぱり魚がありません。天狗は漁師をおふい、目を閉じるよ

う命じると、風を切って空を飛び、どこかの河原に着きました。天狗は、たちまち鮎をいっぱいとり、再び漁師を背中に乗せると元のところへ帰ってきました。漁師が、鮎をとった川を尋ねると、「伊勢の鳥羽の川さ」と言ったそうです。

### 子供のころ聞いたね

万野の長老鈴木茂雄さん(74歳)と奥さんの富美代さん(67歳)は、「天狗岩の天狗は鼻を引っぱって人を驚かすと聞いている。漁師の話は子供のころ聞いたよ」と話してくれました。



鈴木さん夫婦

## 地名の由来

### 富士岡

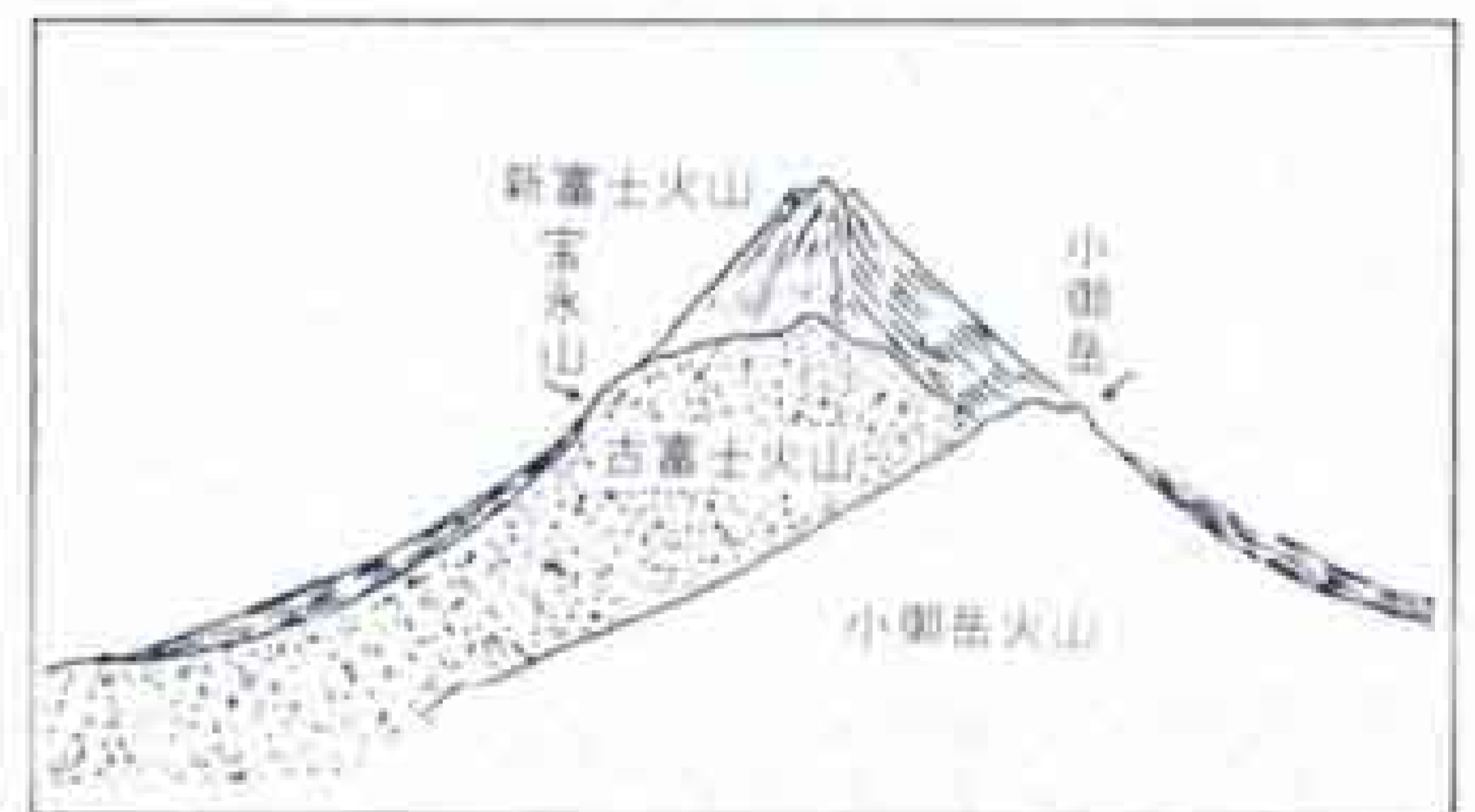


旧吉永村の東端、赤湊川に沿った地域を富士岡と呼んでいる。これは明治5年に宗高村を富士岡村と改名したものである。

宗高とは、この地が舌状台地であることから、胸高を宗高としたものであろうか。一説に、慶長のころ大井川の下流から移住してきた人々が開拓し、故郷の村名をとって宗高村としたともいわれる。

# 富士のあゆみ ①

私たちの郷土富士市は、昭和41年に2市1町が合併して以来来年で20年を迎えます。そこで、今回からシリーズで郷土の歴史を振り返り、あゆみをたどってみたいと思います。第1回目は「富士山の成り立ち」です。



### 3階建ての富士山

富士山の誕生は、今から20～30万年ぐらい前にさかのぼります。そのころ、富士火山帯の活動が始まり、噴火で高さ2,500mの小御岳火山ができました。そして、2万5,000年ぐらい前になると、小御岳火山が噴火を重ね、その上に高さ2,800mの古富士火山ができました。

現在の3,776mの美しい新富士火山ができたのは、1万5,000年ぐらい前で、古富士火山の噴火によるものです。ですから富士山は3階建てということになります。最後の噴火は、1707年(江戸時代)で、以後静かな眠りを続けています。

### こちら編集室

「富士市の文化は発展途上」とは7面で紹介した佐野穰一さんの話。無芸大食の自分と比べて、佐野さんの文化水準に感嘆することしきり。「あなたも見なれば」と軽べつの視線で女房の声。「……………」